

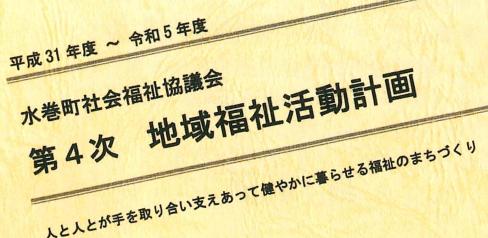


水巻町社会福祉協議会

令和元年度～令和5年度

第4次 地域福祉活動計画

◆策定委員会の様子



社会福祉法人
水巻町社会福祉協議会

人と人が手を取り合い支えあって
健やかに暮らせる福祉のまちづくり

2月15日、地域福祉活動計画策定委員会から
「水巻町社会福祉協議会 第4次 地域福祉活動
計画」が答申されました。

この計画は昨年6月から7月にかけて実施し
た住民アンケート等をもとに策定委員会にて審
議が重ねられてきたもので、社会福祉協議会が
「すべての住民」「地域で福祉活動を行う者」と
相互に協力して、地域福祉を推進するための実践
的な活動・行動計画となっています。

(計画の概要は2・3ページをご覧ください。)

第4次 地域福祉活動計画



水巻町社会福祉協議会では、これまで取り組んできた様々な事業や地域福祉活動の実績を踏まえながら、地域住民や団体などによる自主的な福祉活動への支援と地域福祉をさらに推進し、新たな課題への対応を図っていくための具体的な活動内容をまとめた「第4次地域福祉活動計画」を策定しました。

地域住民一人ひとりが地域福祉の担い手となり、様々な問題を自分たちの問題として捉え、子ども、高齢者、障がい者などあらゆる住民が協働し、話し合い、支え合っていけるよう「人と人との手を取り合い支えあって健やかに暮らせる福祉のまちづくり」に向けてみんなで取り組みましょう。

基本理念 人と人との手を取り合い支えあって 健やかに暮らせる福祉のまちづくり

基本目標

地域福祉活動の推進

「人と人との手を取り合い支えあう環境づくり」

●地域のあらゆる住民が互いに支えあいながら、一人ひとりが活躍できる「地域共生社会」の実現に向けた地域づくりの推進を目指します。

基本目標

福祉サービスの強化

「住民に寄り添い、後押しする相談・支援の強化」

●住み慣れた地域で安心かつ自立した生活を維持していくために、暮らしの場でのニーズに適した質の高いサポート体制の確立に努めます。

基本目標

運営・組織基盤の強化

「住民から信頼される組織づくりと透明性の向上」

●住民から信頼される組織構築と事業の透明性の向上をはじめ、自立性を高めていくために自主財源を確保し、基盤整備の充実に取り組みます。

基本計画

地域福祉ネットワークの形成

○住民自身が主体となり活躍ができる「地域共生社会」の実現のため、地域福祉活動の基盤となる地域福祉ネットワーク活動（小地域福祉活動）の充実を図ります。

ボランティアセンターの活性化

○支援を必要としている人に対しての援助や住民ニーズに応じたボランティアの発掘を図り、ボランティア活動に対する支援強化に努めます。

基本計画

在宅福祉サービスの充実

○「地域包括ケアシステム」の構築にあたり、住民との協働による在宅福祉サービスの充実など、あらゆるネットワークの専門性を十分に活用した体制確立に取り組みます。

要援護者への支援

○支援を必要としている人に対しての在宅福祉サービスのほか、きめ細かな支援や援助、情報提供などに努めます。

基本計画

健全な法人運営

○適切な法人運営や体制の強化・充実を図り、住民に理解を深めていただけるよう積極的に取り組みます。

関係機関等との連携強化

○公的機関や民間の組織・団体とのさらなる連携を図ります。

シルバー能力活用事業の推進

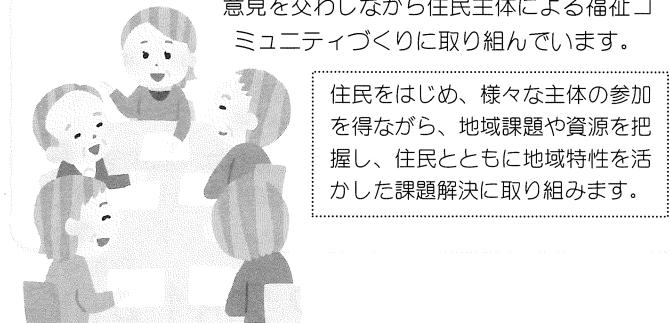
○事業周知や安全確保、資質向上に努め、住民ニーズに応えられるよう新たな業種開拓を目指します。

「第4次 地域福祉活動計画」によって定められた 新たな取り組みを紹介します！



生活支援体制整備事業の推進

★平成 29 年度から生活支援体制整備事業の一部を町より受託しています。この事業では、小学校区での協議体（話し合いの場）を設置して、生活支援コーディネーターを配置し、住民と意見を交わしながら住民主体による福祉コミュニティづくりに取り組んでいます。



住民をはじめ、様々な主体の参加を得ながら、地域課題や資源を把握し、住民とともに地域特性を活かした課題解決に取り組みます。

みずまき社会福祉法人ネットワークの運営

★平成 29 年度に設立した「みずまき社会福祉法人ネットワーク」では、水巻地区の社会福祉法人が相互に情報交換を行い、地域のニーズや課題を受け止め、連携・協働による社会貢献事業に取り組んでいます。平成 30 年度からは住民の悩みごとを相談できる「福祉総合相談窓口」や「ふくし出前講座」を開設し実施しています。

本会ではネットワークの事務局として活動内容の住民周知や参加法人と連携しながら協働による取り組みを検討していきます。



水巻町社会福祉協議会 職員人事異動

平成 31 年 4 月 1 日付

【昇格】

事務局長 高祖 順子（事務局係長）
事務局係長 梅本大吉郎（地域担当主査）
介護部門主任 木下 雅子（介護部門副主任）

【新規採用】

事務局主事 松本 浩樹
事務局主事 吉田 歩実

平成 31 年 3 月 31 日付

【退職】

原田 利春（事務局長）
園田 智子（事務局主任）
藤田 昌俊（介護部門副主任）

権利擁護センター事業（仮称）

★認知症や知的・精神障がいなど、成年後見制度の利用が必要かもしれないケースが増加する一方、十分に制度が活用されていない現状を踏まえ、平成 31 年度よりセンター設置に向けた取り組みを進めます。センターでは制度周知はもとより、法人後見及び市民後見人養成講座の実施など、住民にも事業に参画いただき、住民による早期発見等にも繋がる仕組みづくりを目指します。

公的機関や福祉関係機関、専門職等とセンター設置に係る協議を進めながら、地域資源を活かした地域連携ネットワークの構築に取り組みます。



「支えあって健やかに暮らせる福祉のまちづくり」のために 正規職員（社会福祉士）を募集します

●対象 昭和 59 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、社会福祉士の資格をもっている人。

●採用予定数 1 名

●1 次試験日 6 月 30 日（日）

●試験会場 水巻町保健福祉会館「いきいきほーる」

●申込方法 水巻町社会福祉協議会事務局にある申込用紙に、必要事項を記入して提出してください。

※郵送で申込用紙を請求する場合は、「採用試験申込書請求」と朱書きした封筒に、返信用封筒（A4 サイズ・140 円切手を貼り付け、返信先を記入したもの）を同封してください。

▷ 郵送先 〒807-0025

遠賀郡水巻町頃末南三丁目 11 番 1 号

「水巻町社会福祉協議会事務局」

●申込期限 6 月 20 日（木）必着

一般会費	【敬称略・順不同】
中央区	18,900 円
鯉口団地区	28,500 円
鯉口分譲区	8,400 円
美吉野区	42,150 円
机区	8,700 円
古賀区	36,750 円
新生街区	8,400 円
古賀団地区	5,550 円
梅ノ木団地東区	33,000 円
梅ノ木団地西区	31,500 円
緑ヶ丘区	47,700 円
猪熊区	148,500 円
高松区	84,750 円
樋口区	17,700 円
こころみ坂区	9,750 円
おかの台区	100,350 円

特別会費（企業・法人）	【順不同】
6 □ (30,000 円)	
デイサービス花福寿	【新規】 様
3 □ (15,000 円)	
(有)西菱	様
2 □ (10,000 円)	
旭堂ベーカリー(株)	様
(株)入船	様
(株)清川産業	様
(福)北九州福祉会	様
くすもと医院	様
グループホームなのはな	様
(有)公益社 平安閣記念館	様
サルナート水巻(株)	様
(株)ジャパンビバレッジ九州	様
徳照寺	様
ビットウェイ(株)	様
(福)福祉松快園	様
妙楽寺	様
1 □ (5,000 円)	
愛知ポンプ工業(株)北九州営業所	様
(有)青木電設	様
味つぼ	様
安部巻線(株)	様
(有)安部薬局	様
(株)荒牧商店	様
EAST	様
入江整形外科医院	様
(有)入江設備	様
上野精機(株)	様
うちわ内科クリニック	様
江口畠瀬店	様
エルム美容室	様
お茶の唐園	様
遠賀観光バス(有)	様
遠賀信用金庫	様
遠賀製畠(株)	様
遠賀中間医師会	様
(一社)遠賀中間歯科医師会	様
(一社)遠賀・中間薬剤師会	様

平成30年度

社会福祉法人 水巻町社会福祉協議会

社協会費



実績報告

平成30年度社協会費におきましては、町民の皆様をはじめ、企業・法人事業所など多くの皆様にご支援ご賛同をいただき、誠にありがとうございました。皆様よりご納入いただきました会費は、地域に密着した福祉事業を推進・展開していくための大切な財源として活用させていただきます。

会費の総額と内訳

2,231,400 円

- | | |
|--------------------|-------------|
| ▶ 一般会費 (31区) | 1,266,400 円 |
| ▶ 企業・法人特別会費 (106社) | 630,000 円 |
| ▶ 個人特別会費 (35名) | 116,000 円 |
| ▶ 団体特別会費 (3団体) | 219,000 円 |

会費の種類

② 一般会費 (1口 150円)

毎年8月に各自治会を通じてご協力をお願いしている会費で、全世帯納入(世帯数×口数)を目標としています。

③ 特別会費

企業・法人特別会費 (1口 5,000円)

企業や法人事業所、商店などを対象とした会費です。

団体・個人特別会費 (1口 1,000円)

団体(会員数×口数)や個人の方を対象とした会費です。

一般会費

【敬称略・順不同】

立屋敷区	23,550 円
みずほ区	46,500 円
伊左座区	42,000 円
二区	111,750 円
サニーニュータウン区	10,200 円
下二区	30,600 円
のぞみ野区	13,200 円
吉田一区	22,500 円
吉田二区	40,000 円
吉田三区	42,000 円
吉田団地区	60,300 円
宮尾台区	40,800 円
頃末北区	58,050 円
頃末南区	61,500 円
高尾区	32,850 円

特別会費（企業・法人）

【順不同】

1 □ (5,000 円)

水巻建設協会	様
水巻頃末郵便局	様
(有)水巻美化センター	様
水巻町商工会	様
水巻まちづくり(有)	様
水巻吉田郵便局	様
(有)みのや葬礼社	様
(株)宮本地研	様
(株)門司洋瓦	様
(有)八木自動車	様
焼肉ひまわり	様
(株)山賀	様
山兼工業(有)	様
山本山	様
(有)ユニワークス	様
(有)ゆめ環境	様
ローソン水巻梅ノ木店	様
ワタリ印刷	様

特別会費（個人）

【順不同】

5 □ (5,000 円)

松田 貢二	様	美浦 喜明	様
矢野 繁敏	様	山田 美穂	様
吉岡 正	様		
他、匿名1名			

3 □ (3,000 円)

安高 郁子	様	稻田 純	様
江藤 喜美雄	様	小川 スミ子	様
木村 隆	様	近藤 真理	様
徳永 正義	様	原田 由美枝	様
平中 聖治	様	藤崎 章	様
古野 雅康	様	村田 和子	様
白石 雄二	様	出利葉 義孝	様
廣瀬 猛	様	水ノ江 晴敏	様
松野 俊子	様	久保田 賢治	様
小田 和久	様	岡田 選子	様
井手 幸子	様	住吉 浩徳	様
入江 弘	様	津田 敏文	様
古賀 信行	様	近藤 進也	様
柴田 正詔	様	船津 宰	様

1 □ (2,000 円)

三好 和信	様
-------	---

特別会費（団体）

【順不同】

31 □ (31,000 円)

水巻町区長会	様
--------	---

182 □ (182,000 円)

水巻町職員厚生会	様
----------	---

6 □ (6,000 円)

水巻町社会福祉協議会職員労働組合

特別会費（企業・法人）

【順不同】

1 □ (5,000 円)

(株)遠賀モータース	様
(有)おんどうる	様
(有)介助	様
かかしや	様
(有)桂木材店	様
北九州農業協同組合 水巻支店	様
九州工芸	様
九州日野自動車(株)水巻テクニカルサービスセンター	様
(株)九電工	様
楠本内科	様
窪鮮魚店	様
五島商店(資)	様
さくら薬局	様
酒DON	様
サラダ館水巻樋口店 代表 副島長一	様
大同タイヤ	様
太陽建機レンタル(株)北九州西支店	様
(有)太洋社	様
太陽シルバーサービス(株)	様
(有)田中建設	様
珍洞	様

鶴丸コーベン(株)

天理教折尾分教会	様
ドイ・デザイン・サービス	様
東邦整骨院	様
(株)トカイ北九州営業所	様
とよさわクリニック	様
(有)豊中自動車	様
(株)中建	様
(株)永田組	様
(財)西日本産業衛生会	様
ネットヨタ北九州(株)遠賀店	様
野口電器	様
野坂建設(株)	様
(有)英ルーテック	様
パパデンキ	様
ビースクエアーミのり	様
美容室いまい	様
(有)平山荘園	様
(株)福岡九州クボタ 遠賀川営業所	様
福岡新水巻病院	様
福岡ヤクルト販売(株)	様
(株)物流なかま	様
ヘーサロンみずほ	様
(有)北水社	様
ポニーグループ 折尾タクシー(株)	様
(有)帆柱自動車钣金塗装工場	様
(特非)ポラリス	様
松本園芸店	様
(株)松本電子工業	様
(有)みずほタクシー	様
水巻梅ノ木郵便局	様
水巻共立病院	様

【新規】

今年度におきましても、一般会費は8月に各自治会を通じてご協力のお願いをさせていただく予定となっております。また、特別会費の納入につきましても、継続したご加入ならびに民間福祉事業を一層高めていくためにも新規加入についてご検討いただきますようお願い申し上げます。

この度は、水巻町社会福祉協議会へご寄付を賜り、誠にありがとうございました。皆様からお寄せいただいたご寄付は、地域福祉の充実、福祉のまちづくり推進のために大切に活用させていただきます。本会の活動をご支援いただいております多くの皆様に感謝申し上げますと共に、賜りましたご寄付とそのご厚志に心よりお礼を申し上げます。

皆様からのご寄付
ありがとうございました

平成30年10月1日～平成31年3月31日 受付分

一般寄付

【美吉野】	高橋 康治
チャリティーダンスパーティ実行委員会	高橋 恵司
水巻町ボランティア連絡協議会	匿名2件
【高松】	匿名1件
【若松区蟹住】	遠賀・中間地区農業祭実行委員会
【吉田一】	株式会社O・K保険事務所
故・辻 辻 故・佐藤 佐藤 故・松枝 松枝 故・原田 原田 故・宮本 宮本	新水巻手話の会 匿名2件
故・辻 辻 美智子 美智子 真紀子 真紀子 辰巳 辰巳 幸子 幸子 誠治 誠治	水巻町老人クラブ連合会
美代子 美代子	3月
香典返し寄付	10月
様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様	1月
12月	11月
水仙グループ おかげ酒店（猪熊）	水仙グループ おかげ酒店（猪熊）

ご寄付の報告について

このようなご寄付をいただいています

- ◆香典返しの一部を寄付にかえて
◆イベントでの収益の一部を寄付にかえて
◆バザーなどの売上の一部を寄付にかえて
◆学校や企業・職場の社会貢献として

皆様から賜りました様々なご寄付は、本会が福祉事業を推進、運営していくための、たいへん大きな支えとなっています。

ご寄付の報告につきましては、受付時に寄付者の方からのご了承を得て、毎月 10 日号の「広報みづまき」にも掲載をさせていただいています。

水巻町頃末南三丁目11番1号
いきいきほーる2階

社会福祉法人 水巻町社会福祉協議会

電 話(093)202-3700
FAX(093)202-3708

水巻町頃末南三丁目1-1番1号
いきいきほーる2階

● 観察研修 国土交通省 遠賀川河川事務所

1月31日、所属団体代表者を中心とした13名で遠賀川河川事務所（直方市）へ観察研修に伺いました。川の役割や大雨による災害の話を聞いて、あらためて災害に対して自分たちが日頃から備えておくことの必要性を感じた研修となりました。

遠賀川河川事務所への観察研修を振り返って考えたこと

ともしひの会 朗読部 渡部 謙子



1月31日、直方にある遠賀川河川事務所への観察研修。当日はあいにくの雨でした。防災情報課の方に案内され研修会場に到着。

お話によると、遠賀川流域には、6市25町1村の市町村があり、74もの河川が集まって遠賀川になっていること。そして、福岡県では筑後川に次いで2番目に大きな河川で、その長さは約61キロメートル。これは新幹線の小倉・博多間の距離とほぼ同じ長さになることなどを教えていただきました。

また、平常時と豪雨時とで変化する河川の様子を見せていただき、視覚と聴覚でその怖さを実感しました。浸水、流木による災害、水で削られた河岸、決壊した堤防など、遠賀川や他の河川で実際に起きた災害の状況からは、正しい知識と日頃から自分自身が備えておくことの大切さを改めて考えさせられました。例えば…

◇ 避難するときの正しい知識



- ① 履物は運動靴が良い。
(長靴は水が入ると歩きにくいため。)
- ② 傘や棒など長いものを活用する。
(浸水により足下が見えない場合に確認できるため。)
- ③ 必要なものはリュックにまとめる。
(両手は使えるように。)

◇ 日頃からの備え



- ① 家族で避難場所を決めておく。
- ② 避難場所までのルートを歩いて確認。

※ 浸水時をイメージして側溝のフタがない所など、危険箇所と一緒に確認しておくことも大切です。

など、知っているつもりで知らなかった多くのことを学びました。また、この研修を通して、水の大切さと水を守るために働く人たちの備えがあった上で、私たちの安全があることを再認識できました。皆さんも日頃から備えておきましょう！



発行：水巻町ボランティア連絡協議会 水巻町吉田団地6-1 TEL 201-3344

ふくおか“きずな”フェスティバル

2月17日、春日市のクローバープラザで開催された「ふくおか“きずな”フェスティバル」に参加しました。「ご近所の底力、あなたの力で街が輝く」と題したフリーイヤスターの堀尾正明さんによる記念講演は、日々のボランティア活動や生活にも密着した関心深い内容でした。



「ふくおか“きずな”フェスティバル」に参加

折り紙ボランティア水巻 江崎 秀子

今年、2月17日に「ふくおか“きずな”フェスティバル」が春日市のクローバープラザにて行われました。

講演には、いつもテレビなどで活躍されているフリーイヤスターの堀尾正明氏。演題は「ご近所の底力、あなたの力で街が輝く」でした。

どのようなお話をされるのかとワクワクしながら聞いていると、日本の人口は日々減り続けている一方、皆様もご承知のとおり、いろいろな犯罪の手口は増えているようです。「自分は大丈夫！」「騙されない！」と人事のように考えている方もおられるかと思いますが、『私の話を聞いて騙されてはいませんか？』と不意をついた質問を投げかけたり、会場を巻き込みながらのおもしろい講演に時間を忘れて聞き入る自分がいました。

皆様もオレオレ詐欺や言葉巧みに高齢者の方などを狙った手口に、誰にも言わず、相談せず、ついいつい騙されてしまわないよう、自分ひとりで解決しようとせず、まずは一呼吸して、ご近所の方に相談するように心がけ、大切なお金をとられないようにならましょう。

会場では講演以外にも、食のイベントや廃品を使っての遊びなど、いろいろなブースがあり、私は初めての参加でしたが、とても楽しい1日でした。また、このような機会があれば参加させていただきたいと思います。

～人と人との手を取り合い支えあって健やかに暮らせる福祉のまちづくり～

「地域づくりのための話し合いの場」

小学校区協議体が開催されています。

平成30年度から、小学校区で地域づくりや支え合いについての話し合いの場が開催されています。今回は、頃末校区協議体をご紹介します。

頃末北・頃末南・高尾・中央区・鯉口団地・鯉口分譲・美吉野

頃末

校区協議体スローガン

「笑顔でつながる 頃末校区」

～頃末校区協議体の流れ～



“話し合って” 考えたことを
“取り組む” ために

みんなが集まってスローガンを考え、できることから取り組むために話し合っています。

頃末校区では、地域のつながりには“笑顔”が大切という思いから動き始めています。



協議体は…

すでにある支え合い活動など地域の情報を共有したり、将来に向けて「自分たちのまちをどのような地域にしたいか」などを話し合います。

その中で同じ思いのつながり、見守り活動、趣味や体操等による居場所づくりなど、その地域ならではの支え合いづくりができる範囲で考え、実践していく場が協議体です。



第1回 4月24日(火) 18時00分～高尾公民館

『目指す地域像を考える』(スローガン)

協議体(地域における支え合いの仕組みづくり)について皆さんと一緒に考えました。また、目指す地域像について皆さんの思いを書いていただきました。共通の目標を決めてことで、地域づくりの方向性が見えてきます。

第2回 5月21日(月) 18時～中央ふれあい公民館

『協議体の進め方』

各地区で活動していることや気になっていることを皆さんと情報共有しました。子どもから高齢者までの幅広い思いが出てきました。その活動の中では、以前よりも自治会が良くなっていることが見えてきました。

第3回 6月25日(月) 18時～高尾公民館

『地域の情報交換』

各地区で実際に取り組んでいることを発表していただき、皆さんと情報の共有を行いました。公民館や施設を利用して、子どもから高齢者までの集まる場がたくさんありました。また、頃末校区では福祉会が多く活動され、声かけ・安否確認が行われています。

第4回 7月23日(月) 18時～高尾公民館

『スローガン決定!』

“笑顔でつながる 頃末校区”となりました。

笑顔でつながるためにどんなことができるかを考え、日常生活で支え合える地域づくりを考えていきます。

第5回 10月22日(月) 19時～高尾公民館

『笑顔でつながるためにあったらいいな』

「地域の中でどんな所なら行ってみたいと思いますか?」をテーマにグループを作って話し合いました。カラオケイベントや気軽にコーヒーが飲める場所等が出ました。

第6回 11月29日(木) 19時～高尾公民館

『実行するなら…』

第5回をふまえて、実行するための段取り・必要なモノを皆さんと一緒に考えました。たくさんのアイデアが集まり、実現ができることが楽しみです。

第7回 2月25日(月) 19時～高尾公民館

『福祉会の発足まで』

頃末校区の全地区に福祉会が発足できるよう、福祉会発足までの準備・段取りを共有しました。現在、取り組んでいる地区からの話は、発足を考えている地区にとって大変参考になったと思います。



社会福祉法人 水巻町社会福祉協議会
TEL 202-3700 FAX 202-3708
Mail mizumakisyakyou@bun.bbiq.jp